



版画Fan

Vol.58

2019年 春夏号

THE BODY

—身体の宇宙—

2019年4月20日(土)～6月23日(日)

観覧料：一般＝800(600)円／大学・高校生＝400(300)円

65歳以上＝400(300)円／中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金

※4月20日(展覧会初日)は無料

アスリートの鍛えられた肉体が躍動する数々のスポーツイベントを目前に控えた2019年度の春。国際版画美術館は、人の「身体(からだ)」をテーマにした展覧会を開催します。

古くから私たちの身体は、科学の眼と芸術の眼で見つめられてきました。前者は内側の仕組みへの、後者は外観の美しさ・醜さへの関心であり、医学における解剖図や美術における人物像などに実例を見ることができるでしょう。

たとえばデューラーの《ネメシス》は、古代ローマの書物に記された理想的な人体の比率をもとに、運命の女神の姿を描いた作品です。またデューラーは美醜問わずさまざまな身体を描きながら、『人体均衡論四書』という理論書も残しています。

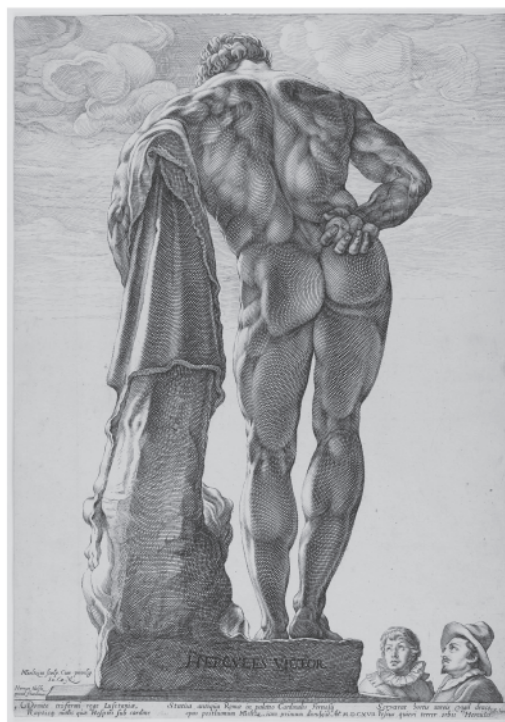
このような知性と感性にくわえて、私たちの想像力は、超越した人物の身体に奇跡の力を見いだしたり、建築や宇宙等と身体の間につながりを見いだしたりしてきました。実はホルツィウスの《ファルネーゼのヘラクレス》に刻まれた筋骨隆々の肉体にも、あるメッセージがこめられているのです。

本展では人の身体がどのように見つめられ、どのように表されてきたかを、15世紀以降のヨーロッパの版画と書物を中心に展覧します。さらに身体を独自の視点でまなざし、表現してきた現代日本の美術家も紹介。人の感性・知性・想像力が生みだしてきた、身体という宇宙の奥深い世界をご堪能いただければ幸いです。

(学芸員 藤村拓也)



アルブレヒト・デューラー
《ネメシス》1502年頃
当館蔵



ヘンドリック・ホルツィウス
《ファルネーゼのヘラクレス》1592年頃(1617年刊)
当館蔵

企画展

パリに生きた銅版画家 長谷川潔展

—はるかなる精神の高みへ—

2019年3月9日(土)～4月7日(日)

月曜休館 一般600(500)円／大・高生・65歳以上300(200)円、
中学生以下無料

* ()は20名以上の団体料金 * 3月9日(展覧会初日)は無料

* 身体障がい者手帳、愛の手帳(療育手帳)または精神障がい者
保健福祉手帳を持参の方と付き添いの方1名は半額



長谷川潔《時 静物画》
1969年 当館蔵

2018年度の最後を飾る展覧会として、長谷川潔(1891-1980)の回顧展を開催します。

長谷川潔は1910年代半ばに版画家として創作活動を開始、1918年に日本を去ってフランスへ渡って以来パリを拠点に活動した銅版画家です。サロン・ドートンヌやフランス画家・版画家協会に所属してパリの画壇で高く評価されたほか、フランス文化勲章を授与されるなど、芸術家としての功績がたたえられています。現在は、日本でも版画史上きわめて重要な作家として位置づけられています。

町田市立国際版画美術館は開館まもない1988年に、フランス時代の代表作を多数含んだ長谷川潔の銅版画を約70点収蔵し、その後も50点以上の作品を収蔵する機会に恵まれました。

本展はそれら収蔵作品から122点を展示して、長谷川の精神的表現世界を再考するものです。さらに長谷川が敬愛したルドンや、フランスで交流のあった画家らの作品45点を展示することで、長谷川の創作活動の背景を探りつつ作品の特徴や内容を浮き上がらせたいと思います。

(学芸員 滝沢恭司)

常設展示室

企画展

浮世絵と百人一首

～4月7日(日) 入場無料

月曜休館(祝日・振替休日の場合はその翌日)

葛飾北斎「百人一首姥がゑとき」や歌川国芳・歌川広重・三代歌川豊国「小倉百人一首」など、百人一首の世界を描いた江戸の浮世絵をご紹介します。

常設展示室

企画展

彫刻刀で刻む社会と暮らし—戦後版画運動の広がり

4月10日(水)～6月23日(日) 入場無料

月曜休館(祝日・振替休日の場合はその翌日)

戦後、版画による社会運動や文化運動を志した作家らの作品約30点と関連資料を展示します。

水彩画講座を受講して

友の会「アートスクールやさしい水彩画講座」
2018年全3回実施

去年の3月、友の会「会員展」で水彩画講座のある作品を見ていました。近くにいらした方が「これは野澤先生がデモンストレーションで描かれた絵なんですよ」と教えてくれました。私は先生のその作品に魅かれて今回受講することになりました。透明水彩画はまず用紙全体に刷毛でたっぷり水を含ませ、乾かないうちに色をのせていきます。用紙の上で混色したり、滲ませたりすることもあります。水に描いてもらうのだそうです。子供の頃の知識しかない私にとっては新鮮な発見でした。また、絵をどのように描き進めていけばいいのか迷った時に、先生が一筆二筆加えられると作品が生き生きとしてきて、その後私の筆が進み出しました。

講座の当初、私に描けるのだろうかと不安でいっぱいでしたが、この講座で三枚の水彩画を仕上げる事ができ、とても幸せな気持ちになりました。

野澤菜穂子先生、ありがとうございました。

友の会会員
爪川順瑛



第21回美術館めぐり「大学博物館」

2018/11/14実施

前回に続き大学の美術系サイトを巡る企画。参加者19名が御茶ノ水駅に集合、秋晴れの中、まず【明治大学博物館】に向う。

当館は、60年以上の歴史を持つ前身の「刑事博物館」「商品博物館」「考古学博物館」が平成16年に統合、30万点を超える資料から約3000点を常設展示している。「刑事コーナー」のギロチンや絞首台の前で思わず足を竦めた。昨年度の来館者数は10万人を超えた。

ガイド役のボランティアによると現在の友の会・会員数は500人、ボランティアは40人と。

続いて企画展「ウィリアム・ガウランドと日本の古墳研究」を学芸員の解説で見学。日本アルプスの命名者としても知られる英国人技師は、明治5年来日、400基に及ぶ日本各地の古墳を調査、日本の古墳研究の先駆けと知る。

同じ地階にある、平成22年開館の【阿久悠記念館】に入る。明治大学OBの阿久悠氏は日本を代表する作詞家。作詞数5000曲以上という「阿久悠ワールド」にしばし浸る。

昼食は見晴らしのいい17階の学食、あと23階のサロンで優雅にコーヒー。

明治大学から歩いてすぐの【共立女子大学博物館】に移動した。「和と洋が出会う博物館」と銘打った当館は、平成28年、学園の創立130周年を機に新設された。「きもの」、「漆工芸」、「西洋服飾」、「ガラス工芸」各コーナーを見て回る。

こうした大学の博物館は当然ながら学術的な側面が大きい。展示品の持つ歴史的背景に思いを馳せ空想が広がる楽しさを味わった。そして新鮮な感動が残った。

友の会会員 竹之上正隆

夏の年中行事・木版画講座に参加して

友の会「アートスクール木版画講座」
2018年全6回実施

何年前からこの木版画講座に参加させてもらっているだろう。年に1回、暑い夏の時期に版画美術館に通うことが私の年中行事になっている。8月から9月の全6回の講座、顔見知りの仲間と木版画に専念する。一年にこの時期だけ、というのが良い。久しぶりに旧友と再会したような喜びがあり、それぞれが自分の目指す作品のために集中して作業する。作風はみんな違ってののに一体感を感じるのには私だけだろうか。

先生がまた良い。ひとりひとりの目指すものにに応じてくれる。実際に彫ってみせてくれたり摺ってみせてくれたりするのでとても勉強になる。新しい技法も提案してくれる。ここに来る価値はとても高い。

その先生というのは、実は若い女性。年寄り相手にいつもニコニコ接してくれる。彼女が持っている技術やアイデアをしっかりと頂戴したいと思っている。助手の先生も、また若い女性。そばにいてだけでエネルギーがもらえる。私につきっきりで面倒な作業をしてくれた。今回の木版画講座もあつ



という間だった。忙しかったけれど充実した夏になった。来年も参加させてもらおうつもりだ。

友の会会員 藤田艶子

町田市立国際版画美術館友の会 設立20周年記念事業
版画美術館バックヤードツアー 美術館の謎に迫る

2018/11/6実施

友の会会員限定、初めての版画美術館バックヤードツアーは昨年11月6日に開催されました。案内は高木副館長です。友の会事務所がある1階の荷卸室で、「当美術館は1986年夏に建物が完成、1987年にオープン…」そして、内部施設の説明から始まりました。続いて、収蔵庫へ向かいました。そこは土足厳禁、厳格な温・湿度管理と消火設備、セキュリティ管理がなされていました。ここには約3万点の作品が収蔵されているとのこと。

次に企画展示室のバックヤードに向かいました。そこで歌麿の復刻作品とピカソやシャガールの作品を見せて頂きました。私達はワクワクドキドキ…手袋とマスクを着用して版木に触れることができました。そして最後は、友の会アートスクール・銅版画講座会場の工房へ向かい、そこでもお話を聞き、解散となりました。

このツアーは60分でしたが、とても有意義な時間を過ごすことができ、感謝しております。

友の会会員 井戸上千鳥

友の会会員募集中！

《会の目的》版画美術館の事業活動支援・会員の教養、親睦を深める・美術、文化および地域文化の向上
《主な特典》美術館企画展が会員証提示で、無料で観覧、当館発行書籍の割引があります
《年会費》一般会員3000円(入会年5000円)・ファミリー会員2000円(入会年3000円)・学生会員2000円(入会年も同じ)・賛助会員1口10000円(法人・個人不問・口数任意・各種特典あり)
※申し込みは友の会事務所へTEL042-726-3051

第36回弥次喜多倶楽部

藤澤浮世絵館・藤沢市アールスペース巡り

2018/10/31実施

弥次喜多倶楽部最終章は藤沢市が舞台。

参加者18名がJR辻堂駅に集合。徒歩で会場に向かう駅前大通り左手に雪を頂き、大きくすそ野を広げた富士山が歓迎の姿を見せてくれました。



藤澤浮世絵館今季企画展タイトルは、我々が倶楽部にあつたらえたかのような「やじきたが来た！見た！食べた？藤沢・東海道の名所・名物」

仮名垣魯文作、落合芳幾画による小さな道中版画絵は日本橋から京までの30点がずらり並び、歌川広重の10作品と合わせ、じっくり見て回ることができました。当館は小さいながらも工夫された、親しみやすい美術館と感じました。同じ建物内にあるアールスペースには、今年度のアートフェスティバル入選者の作品が展示されており、とりわけ、吹き抜けスペースでは、制作に10年がかりと説明された「変移」という巨大な編み物の作品には圧倒されました。

辻堂駅裏のモダンな料理店で打上げの乾杯。13年に及ぶ弥次喜多倶楽部はこれにて無事終了となりました。

友の会会員 藤牧素子

第20回ゆうゆう版画美術館まつり報告

「Enjoy!Art!」 2018年10月6日(土)7日(日)実施

二日間とも天候に恵まれ事故もなく、20回にふさわしく例年にも増して盛大に行うことが出来ました。今年のテーマは「Enjoy!Art!」。ポスターデザイン入賞者表彰式では今回も審査委員長・浅井竜介先生の素晴らしいご講評を伺うことが出来ました。恒例の「アートバザール2018」は、15店舗出展、チャリティ金77,351円拠出されましたので町田市社会福祉協議会に寄付いたしました。

友の会設立20周年記念講演会は「一台の木製印刷機をめぐって」と題して東京芸大学名誉教授・中林忠良氏から興味深いお話がありました。また、ゆうゆうプロムナードコンサートではピアノとヴァイオリンの美しい響きに耳を傾けました。

記念すべき「第20回ゆうゆう版画美術館まつり」が盛大に行うことができましたことをご報告いたします。まつり運営委員会より報告

『第21回ゆうゆう版画美術館まつり』は、2019年10/26(土)27(日)開催。今年も広報用ポスターデザインを募集します。会員の皆様も是非ご応募ください。

予定

第22回友の会定期総会

2019年4/20(土)13:00～ 会場:美術館講堂

- ・2018年度事業報告及び2019年度事業計画(案)
- ・役員選任・「10年継続会員」紹介と記念品贈呈
- ・学芸員のミニレクチャー:春の企画展「THE BODY —身体の宇宙—の見どころ」

“多くの会員の出席をお願い致します”

「友の会」は美術館を支援し
自主的に活動しています。

各種講座・サークル予定

■美術館めぐり(詳細は後日お知らせします)

▽第23回美術館バス見学会

- ・日時 2019年6月3日(月)7時45分出発
- ・美術館 ①真鶴町立中川一政美術館
②熱海MOA美術館

■友の会会員のサークル活動

▽木版画倶楽部

- 毎月第4木曜 13～16時 友の会事務所にて
- 毎月原則第2土曜 13時～17時 美術館アトリエ
- ・4月よりカレンダー作り開始し、10月末までに完成予定
- ・10月より年賀状作成 ・その他自由制作

いずれも自由に見学できます。お出かけください。

事務局だより

- 2018 9/4 「第20回ゆうゆう版画美術館まつり運営委員会」②
- 9/16 秋の企画展レセプション支援(ヨルクシュマイサー展)
- 9/28 「まつり運営委員会」③
- 10/6・10/7 「第20回ゆうゆう版画美術館まつり」開催
- 10/7 「友の会設立20周年記念 講演会」(講師:中林忠良氏)
- 11/6 「まつり運営委員会」④
- 「友の会設立20周年記念事業 バックヤードツアー」
- 11/27 合同部会③
- 2019 1/22 「次期役員候補推薦委員会」① / 合同部会④
- 2/1 「次期役員候補推薦委員会」②
- 「第20回会員展実行委員会」①
- 2/19 「会員展実行委員会」②
- 2/23 「美術セミナー 長谷川潤」(講師:滝沢恭司氏)
- 3/5 「会員展実行委員会」③
- 3/12～3/17 「第20回会員展(設立20周年記念)」開催
- 4/19 春の企画展内覧会支援(ボディー・イメージ・アナトミア)
- 4/20 第22回(2019年度)定期総会

編集後記: 第32回町田市公立小中学校作品展を見ていると、現在的美術界の行き詰まりを不思議に感じてしまう。この子らの素晴らしい才能が花開いていけばなぁと…。(m.m)